

発表 ②

しあわせ自然農

井手裕一 加奈子
自然農実践歴 9年
営農歴 6年
畑 7反 田 3畝
福岡県糸島市 在住

自然農で営農を始めて6度目の冬を迎えています。

私たちと自然農の出会いは約10年前になります。

当時私たちは、福岡市内の制作会社に勤めており、残業、徹夜も多く毎日帰宅は0時過ぎの不規則な生活、ほとんど外に出ず季節を感じないままに季節を先取りした販促物を次々と制作する日々を過ごしていました。

その様な日々を過ごしていく中で、このままでいいのだろうかと不安がうまれ、農的暮らしへ興味が湧き「自然農」に出会いました。会社の休憩時間に、自転車2人乗りで書店へ急ぎ、川口さんと鏡山さんの本を購入して大急ぎで会社へ戻った事も懐かしい思い出です。休日に、花畑自然農塾の見学会に参加、初めて見た自然農の畑の姿、感動は今でもずっと心に残っています。

そして、花畑の自然農畑を見学してから約半年後に農的暮らしを夢見て2人で会社を退職しました。

そこから本当にたくさんのご縁を頂き糸島へ移住。

そして、松国学びの場に1年、一貴山学びの場に6年在籍させて頂きました。その中で、自然農で営農したいという気持ちが強まり、2年かけて農地を探し、現在の農地と出会い、農業者申請を行い農家となりました。

3メートル程の強い草が茂る荒地を開墾し、ひとつずつ畝をたて作付していきました。現在は6年かけてようやく7割ほど畝がたちました。まだ畝をたてていない場所は、毎年カボチャや冬瓜を作付けて沢山の実りを頂いています。今現在、個人・飲食店宅配、直売所、パン屋さんなど、たくさんの方々にご縁を頂き自然農野菜を届けさせてもらっています。

収入面では、野菜販売以外で、畑の恵みで季節のジャムやドライ野菜などの加工品販売。他に、前職の経験を活かして自宅でパソコンを使った仕事も行なっています。

また、2014年に長女誕生。

先天性心臓疾患があり、これまで2回大きな心臓手術を受けました。

私たちにとって本当に大きな出来事で、「死」を身近に感じ「生きる」事を意識する様になりました。

今まで経験したことの無い不安、娘の生きようとする力強い姿、医療者の方々の懸命な姿……。川口さんの「今が最善」という言葉に救われた日々でありました。

娘は、現在、年に一度の定期検診はありますが、元気に保育園に通い、今年度は保育園役員として私たちも忙しくも充実した1年を過ごしました。

7年程前から漢方医学の世界にも身をおき勉強を続けています。先輩方のお力を借りながら学ばせて頂いています。昨年から自分たちで家族の治療に取り組んでいます。

自然農に出会ってから約10年、様々な出来事がありました。振り返ってみると、ゆっくりとそして確実に思い描いていた暮らしに近づきつつあるように思います。まるで自然農の田畑の様です。

世の中に目を向けると、不安・憤りをおぼえる事が沢山あるなかで、大きな不安にとらわれず、自分たちの暮らしを小さくし大切にしていこうと思えるのも自然農の中に身をおくことが出来ているおかげです。

自身が大きく崩れ落ちそうな時、様々な選択を迫られた時、いのちの世界はどうなっているかを考えます。

自然農に出会えたことで、ほんとうの幸せに気付き、そこへの道筋も示してもらっています。誠実に、とられる事なく自身を全うし、家族とともに生きていこうと思います。

最後に、福岡自然農塾スタッフの皆様、この様な機会を与えて頂いて有難うございました。見学会で見せてもらう美しい田畑、会や学びの場を自分のこととして応じておられるお姿から、たくさんの事を教えて頂いています。

様々な事情があるなかで、長い間ずっと会を継続していく事は簡単なことではないと思います。皆様が重ねてきて下さったおかげで、こうして「しあわせ自然農」に出会うことができました。故松尾さん含む5名の方々に感謝の気持ちがいっぱいです！